

2024年

3月号

No.504

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

I N D E X

- ロボット手術
- 「患者さん満足度調査」の結果報告
- 3月・4月健康教室等のお知らせ

『ロボット手術』

副院長

佐々木 正寿 ささき まさとし

2018年に消化器領域(食道・胃・大腸・膵臓など)で手術支援ロボットを使用する手術が保険上認められて以来、ロボット手術の件数は増加しています。今後ますます加速して増加していくと予想されます。

ロボット手術とは鉄腕アトムのような人間型ロボットが手術をするわけではありません。手術を行なう医師がコンソールと呼ばれる場所に座ってロボットアームを操縦して手術を行ないます(ロボットが自動的に手術をするわけではありません)。腹腔鏡下手術とほぼ同じ傷で手術を行ない、腹腔鏡下手術と同様細長い手術器具を使って手術を行ないます。世界で広く普及しているのは、万能の天才レオナルド・ダ・ヴィンチの名を冠したda Vinciという手術支援ロボットです。最新式のXiでは超拡大可能な高精細三次元スコープと手振れ補正機能、関節機能を持ったアームで構成され、可動域制限などの従来の腹腔鏡下手術の限界を克服する非常に有用な手術機械です。

腹腔鏡下の手術と比べて次のような長所、短所があります。

長所:①細長い手術機械に手首のような関節機能がありより細かい操作ができる。②手振れ(細長い手術機械を使うので先端が振れやすい)が補正され、より正確な操作ができる。③遠隔操作で手術を行なうことができ、専門医のいない地域でも手術が可能になる。

短所:①手術機械の先端で触った感触がわからない。②手術時間が長くなる傾向がある。③消耗品のパーツが高額であるため多額のメンテナンス費用がかかる(患者さんが支払う手術費はあまり変わりませんが、病院の負担が大きくなります)。

今後は人工知能(AI)の活用で、手術映像と術前の画像データからカーナビの経路案内のように手術の手順をガイドしたり、危険部位(血管など)を警告したりする機能や、縫合(腸と腸などを縫い合わせる)や結紮(糸をしぼること)などの手技の一部を自動化する機能などが開発されています。

当院も手術支援ロボットの導入を計画しており、準備をしているところです。

da Vinci Xi サージカルシステム (機械例)



サージョンコンソール

執刀する医師が精細、高拡大で三次元の画面を見ながら手元のハンドルを動かしてロボットアームを操作します。



パシエントカート

ロボットアームに鉗子を装着してロボットアームをリモートで操作して手術を行ないます。



ビジョンカート

腹腔内が超拡大可能な高精細三次元スコープで立体的に映し出されます

結果報告

「患者さん満足度調査」の結果をご報告いたします

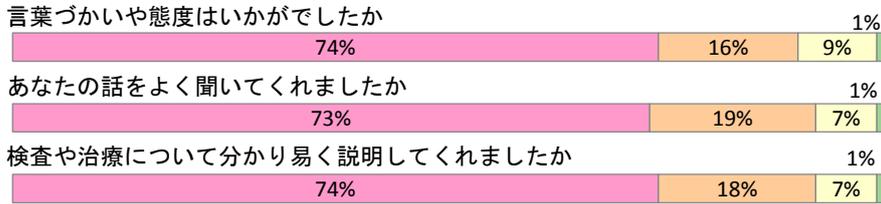
当院では、患者さんからのご意見を伺い、今後の医療サービスの充実と改善に役立てたいと考え毎年アンケート調査を実施しております。外来患者満足度調査は令和5年11月28日～29日に、入院満足度調査は令和5年8月21日～25日に実施いたしました。

【外来患者満足度調査の結果概況】

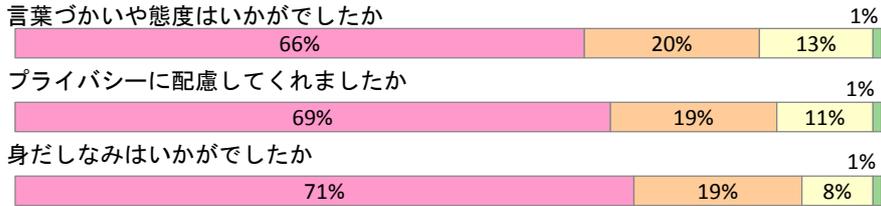
外来患者さん100人から5つの分野について回答していただきました

■ 満足 (A) ■ やや満足 (B) ■ ふつう
■ やや不満足 ■ 不満足

《医師について》



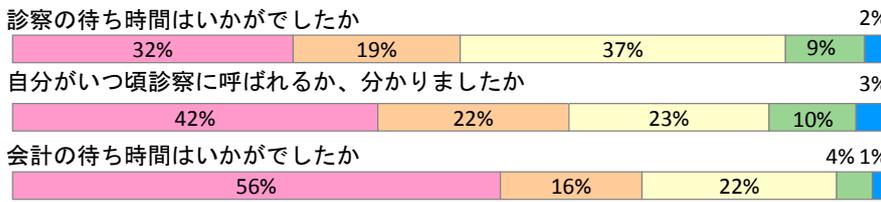
《看護師について》



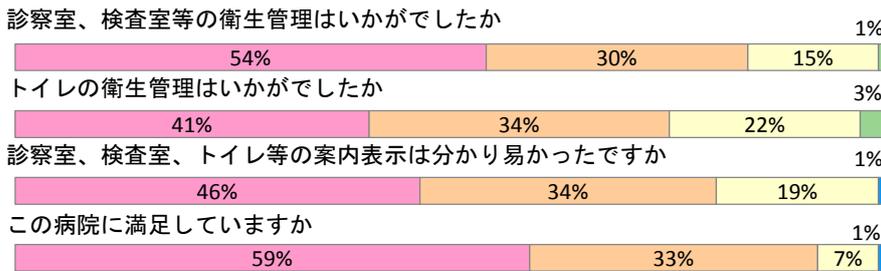
《受付職員について》



《待ち時間について》



《環境、設備について》



《全体評価》



0% 20% 40% 60% 80% 100%

CSI (Customer Satisfaction Index)とは

「顧客満足度指数」で、一番満足の高いものを5点、以下満足度が下がるとに1ずつ減点、一番満足の低いものを1点とします。

| CSI (指数) | (A)・(B)割合 | | |
|----------|-----------|-------|-------|
| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和2年度 |
| 4.6 | 90.0% | 87.3% | 84.5% |
| 4.6 | 92.0% | 91.1% | 83.5% |
| 4.7 | 92.0% | 91.2% | 82.3% |
| 4.5 | 85.9% | 89.2% | 85.1% |
| 4.6 | 87.9% | 88.2% | 82.8% |
| 4.6 | 90.8% | 91.0% | 86.0% |
| 4.4 | 83.0% | 87.1% | 75.5% |
| 4.5 | 85.9% | 87.1% | 78.1% |
| 3.7 | 51.5% | 42.6% | 48.0% |
| 3.9 | 64.0% | 51.4% | 42.9% |
| 4.2 | 72.4% | 69.3% | 67.3% |
| 4.4 | 84.0% | 83.0% | 79.2% |
| 4.1 | 75.0% | 79.0% | 71.4% |
| 4.2 | 80.4% | 82.0% | 70.8% |
| 4.5 | 92.0% | 90.9% | 85.4% |
| 4.4 | 81.8% | 80.7% | 74.6% |

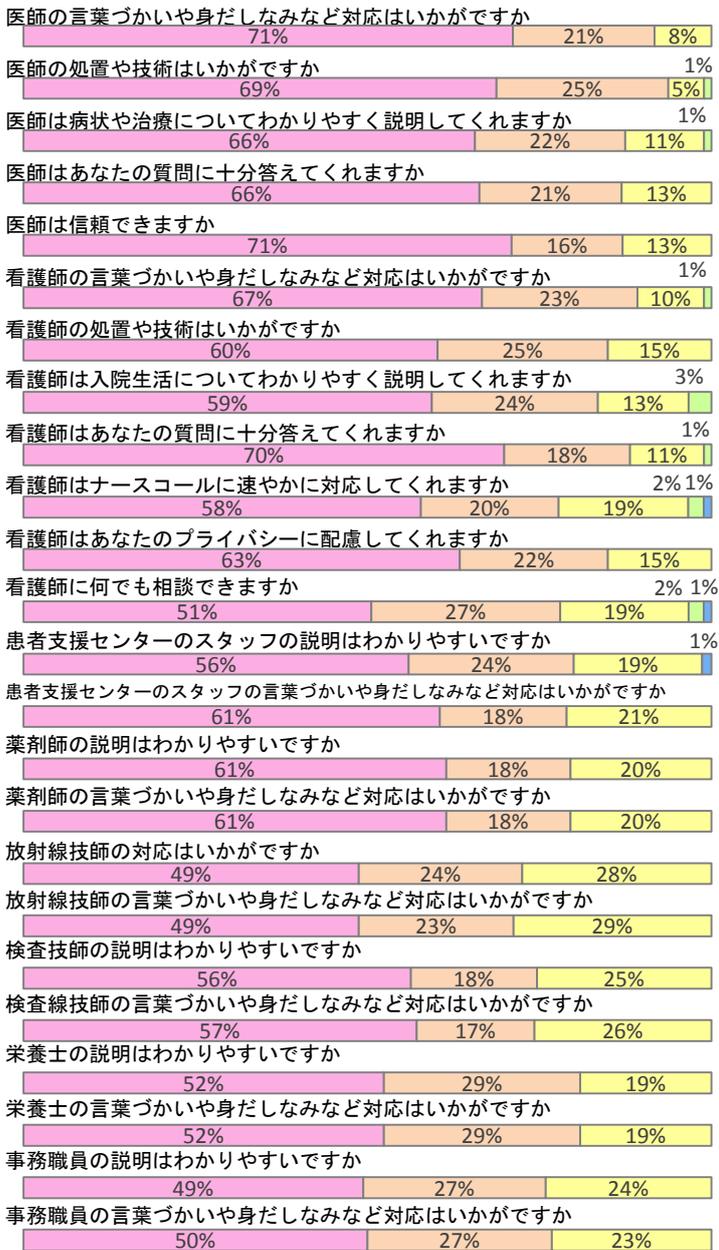
外来患者満足度調査では、外来患者さん100人から上記の5つの分野について回答していただきました。医師についての満足度は90%以上、看護師、受付職員については80%以上でした。待ち時間についての満足度は約60%と大幅に増加しており「自分がいつ頃診察に呼ばれるか分かりましたか」の項目については、前回よりも約10%増加しました。9月より外来案内表示盤を設置し、診察待ちの順番をご案内できるようになりました。環境・設備、全体評価の満足度は、前回と同様で約80%でした。自由意見では、外来案内表示盤について「場所によってはモニターによっては見えにくい・モニターを増設してほしい」等の要望や、「Dr、Nsともに、とても話しやすく安心して通っています」「自宅から離れていますが時間をかけてでも診察して頂きたい病院です」等、感謝の声も多くいただきました。(外来運営委員会)

【入院患者満足度調査の結果概況】

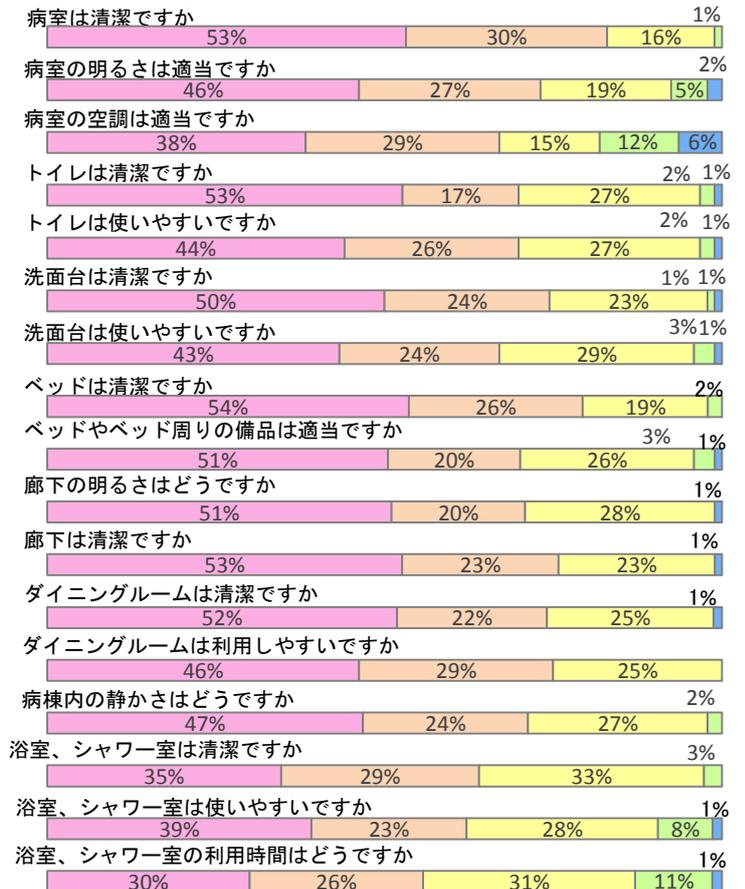
入院患者さん150人を対象にスタッフや設備、療養環境の多数の項目について回答していただきました

■ 満足 □ やや満足 □ ふつう ■ やや不満足 ■ 不満足

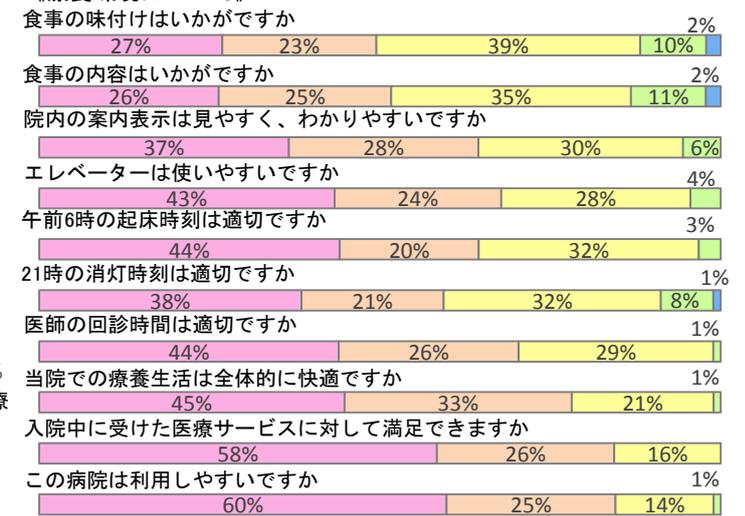
《スタッフについて》



《設備について》



《療養環境について》



入院患者満足度調査では、入院患者さん160人を対象にスタッフや設備、療養環境などの多数の項目に回答していただきました。「スタッフについて」の項目では、医師・看護師の満足度は約85%以上の高い評価をいただきました。「設備」「療養環境」「食事」の項目では昨年と比較して満足度が増しました。皆さまからの自由意見では、消灯時間についてのご意見や食事の内容に関するご要望、また医師や看護師等に対する感謝の言葉をたくさんいただきました。(病棟運営委員会)

おわりに ご協力いただいた患者さんには、心よりお礼申し上げます。皆さまからいただきました貴重なご意見は、今後のより良い患者サービスの提供に役立ててまいります。当院では今後も「患者さん満足度調査」を継続して行い、ご利用される皆さまに満足していただけるようサービスの向上に努めたいと思います。

| 理念 | 患者さんの権利 | 患者さんの責務 |
|---|---|--|
| <p>理念</p> <p>人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供</p> <p>基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 患者さん中心の医療を提供します 2 より安全で高度な医療の実践を目指します 3 地域医療に貢献する病院を目指します 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます 5 次代を担う医療従事者を育成します 6 働きがいのある病院運営に努めます 7 健全経営の維持に努めます | <p>病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個人の尊厳が守られる権利 2 プライバシーが保障される権利 3 適切な情報と説明を受ける権利 4 自ら医療行為を選択する権利 5 適切で最善の医療を受ける権利 6 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利 | <p>医療は患者と医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください 2 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください |

| 3月・4月健康教室等のお知らせ 患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322) | | | | | | |
|---|--|---|-------------------------------------|--|--|------------------------------------|
| 名称 | 内容 | 実施日 祝祭日除く | 時間 | 場所 | 担当 | 申込窓口 |
| やすらぎの会 | ミニレクチャー 緩和ケアと療養を支える仕組みを知らう (講師:愛宕・安野屋地域包括支援センター) | 3月13日(水) | 14:00~14:30 交流会14:30~15:00 | 3階 講義室 | がん相談スタッフ | 申込不要 |
| | ミニレクチャー がんばろうまく付き合うためのヒント (講師:がん相談支援センター) | 4月17日(水) | 14:00~14:30 交流会14:30~15:00 | 正面玄関 多目的室 | | |
| ライラックの会 | 血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会 | 当面の間中止 | | | | |
| クロスサロンとやま | ピアサポーターによるサロン | 3月・4月開催なし | | | | |
| がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。 | | | | | | |
| 糖尿病指導コース (要申込) | 運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください) | 3月12日(火)・26日(火) 4月11日(木)・25日(木) | 14:00~16:00 | 3月 3階 討議室 4月 正面玄関 多目的室 | 理学療法士 検査技師 管理栄養士 医師 薬剤師 看護師 | 外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師 |
| | 検査の話 食事の話 病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生について」) | 3月13日(水)・27日(水) 4月10日(水)・24日(水) | | | | |
| 腎臓病教室 (要申込) | 昼食会 | 当面の間中止 | | | | |
| | 病気の話 食事の話 生活の注意点 | 3月21日(木) 4月18日(木) | 14:00~15:00 | 3月 3階 討議室 4月 正面玄関 多目的室 | 医師 管理栄養士 看護師 | 主治医 |
| 禁煙教室 | ミニレクチャー | 3月15日(金) 4月19日(金) | 15:00~15:30 | 健診センター | 医師 | 申込不要 |
| | 「禁煙治療薬」ってどんなもの? ~疑問にお答えします~ 第一回 タバコは全身病 ~そもそもタバコの害ってどんなもの?~ | | | | | |
| 安産教室 (要申込) | 1コース 妊娠されたママへ~自分の身体と赤ちゃんをイメージしよう~ | 3月1日(金) | 13:00~14:00 | 正面玄関 多目的室 3月22日(金)zoom開催 | 助産師 管理栄養士 歯科衛生士 | 産婦人科 外来 |
| | 2コース 自分の食生活と向き合ってみよう妊娠中の身体と生活 | | 14:30~15:30 | | | |
| 赤ちゃんのここにご飯 (要申込) | 3コース 赤ちゃんと学ぼう!お産 | 3月8日(金)・15日(金)・ 22日(金) | 13:00~14:00 |  令和6年度の安産教室について はこちらをご覧ください。 | 管理栄養士 | 栄養課 |
| | 4コース みんなで学ぼう!母乳育児! | 3月14日(木) 4月11日(木) | 10:00~11:00 | | | |
| のびのびサークル | 食育教室 病院ホームページの『診療科・部門のご案内』>『栄養管理』栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。 | 3月27日(水) 4月24日(水) | 10:00~11:30 (zoomへの入室は 9:40~) | 正面玄関 多目的室 zoom開催 | 自助サークル | 病院ホーム ページ |
| | 母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『ご利用の皆さまへ』>『お産される方へ』>『【退院後】のびのびサークル』をご覧ください。  | 基礎講習: 3月20日(水・祝) 4月27日(土) 養成講習: 3月23日(土)・24日(日) | 9:00~16:30 | 日本赤十字社富山県支部 | 救急法 講習指導員 | 日本赤十字社 富山県支部 451-7878 |